

# コピーを探せ！

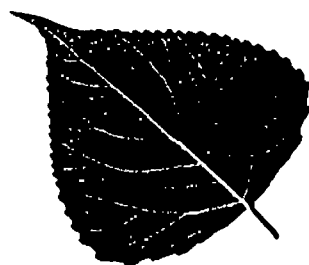
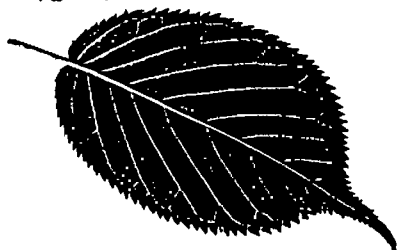
## 形のおもしろさから創作へ

札幌市立伏見小学校 牧口秀徳

自然のモノに親しみながら形や色から見つめる“眼”を育てる活動構成は、「ジグソーパズルで見つめる目に鋭さを！」などで例示しました。

ここでは、これを一步進めて、レベルアップした活動構成を紹介します。

### こ〜んな葉っぱ どこかで見たぞ！



▽活動を想定する『場』から、草花や木の葉・樹皮などを採取し、コピー機にかけます。(樹皮は、擦り出しの手法を取ってからコピーをとります。)驚くほど鮮明に写し出されます。

▽いくつかのコピーを提示して、その実物を探す活動や、そこから発展させて校庭の□□地図」づくりをするのもおもしろいでしょう。

▽コピーと実物を対照させ、楽しみながら着色する活動も、見つめる眼を育てることになります。

▽コピーから実物へ、逆に、実物からコピーへの活動も可能です。

形のおもしろさから創作活動への道も多様に開かれています。要は、夢中になって取り組める活動の中に、“観察”せざるを得ない要素を仕組み、結果としてその「力」が育つようにしたいものです。